

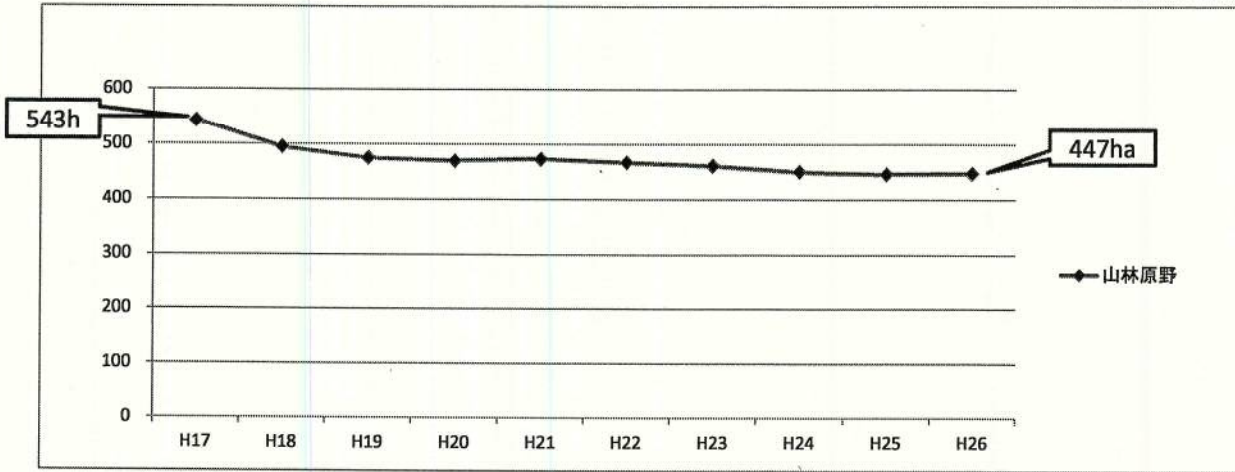
「川崎市緑の基本計画」改定に関する主な市民意見の収集について

	手法	対象	主な御意見等
活動団体へのアンケート 【平成27年2月】	活動団体を対象に、「活動して良かったと思うこと」、「困っていること」、「今後の緑行政に必要な視点」などをアンケートにより調査	管理運営協議会、公園緑地愛護会、街路樹愛護会、緑の活動団体などの関係団体 (回答件数 315 件)	<ul style="list-style-type: none"> 活動することで良かったことは、「活動を通じて人の輪が広がったこと」 課題は主に、「会員の高齢化、新規会員の確保、人手の不足」 今後の緑行政に必要な視点は主に、「緑地の保全、緑化推進」 <p>など</p>
インターネットによる意見募集 【平成27年4月】	「緑の基本計画に基づく取組で評価できるもの」、「緑に関する取組で自分が参加できる活動」、「今後の緑行政に必要な視点」などについて、ホームページ、区役所へのチラシ配布などにより市民意見を募集	市民 (回答件数 63 件)	<ul style="list-style-type: none"> 現行の緑の基本計画における施策について、主に、「協働の取組、公園緑地の整備、緑地保全など」が評価できる 緑に関する取組について、「地域の緑化活動、自宅の緑化など」に参加できる 今後の緑行政に必要な視点は主に、「防災機能の充実、生物多様性、子育て環境の充実など」 <p>など</p>
ワークショップ 【平成27年8月】	「これからのみどりづくり」について、市民のアイデアをワークショップにより収集	公募した在住者・在勤者・在学者 (参加人数 105 名 4会場)	<p><主なアイデア></p> <ul style="list-style-type: none"> 公園を活用した収益事業の展開 協働における企業の参画 プレーパークによる公園の活用 伐採木の活用 地域の人が参加しやすいイベントの開催 子どものうちから緑に親しむ場づくり SNS、LINE での情報発信 <p>など</p>
市民意見募集 (アンケート等) 【平成27年11月/ 平成28年4月】	「公園や緑地等における課題」、「今後必要な取組」などについて、ホームページ、区役所へのチラシ配布などにより市民意見を募集	市民 (回答件数 108 件 H27.11 25 件 H28.4 83 件)	<ul style="list-style-type: none"> ボール遊びができる環境づくりが必要 身近な公園の活用による地域の活性化 環境教育や環境関連の資格を有する人材の活用 プレーパークの設置 小中学校との連携が必要 協働の取組をアピールすべき 緑地の保全、地域緑化などを市民協働で取組んでほしい <p>など</p>

10年間の緑地（山林・原野）面積の推移について

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
山林原野	543	495	475	470	473	467	461	450	446	447

出典：固定資産概要調査



緑地保全面積の推移について

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
特別緑地保全地区	71.3	78.0	89.4	95.3	96.0	107.0	117.2	121.8	124.7	127.0
緑の保全地域	16.7	15.1	18.2	19.1	22.6	24.6	25.4	26.9	30.2	30.5
緑地保全協定	83.5	84.2	85.2	85.1	82.7	76.0	69.8	69.1	66.6	68.0
ふれあいの森	4.7	4.7	5.5	5.5	5.0	5.0	5.1	5.1	5.1	5.1
保存樹林	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.5
保安林	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0
合計	182	188	204	211	212	218	223	229	232	236

